

函館観光ボランティア一會の会 & まちセン コラボ企画

# 親子歴史さんぽ 🔍 元町探検隊

もとまちたんけんたい



「親子歴史さんぽ五稜郭探検隊(2024年度)」の様子

参加  
無料

奥州箱館之図 1862年頃  
(市立函館博物館所蔵)



元町は、函館はじまりの地域です。むかし、ここには「箱館奉行所」がありました。  
1854年、アメリカのペリー提督が来航し、箱館が開港されました。  
みんなで一緒に元町を探検しよう！



# 6/21 土 10:00 → 11:45

【雨天予備日 6/28(土)】

集合場所 函館市地域交流まちづくりセンター

主催 / 函館観光ボランティア一會の会 いちえん かい [お問合せ] 080-6090-9974 ・ toto819@msc.ncv.ne.jp(谷口) 一會の会HP→  
共催 / 函館市(函館市西部まちぐらしデザイン室)・函館市教育委員会・函館市地域交流まちづくりセンター・株式会社 はこだて西部まちづくり Re-Design  
協力 / 函館市西部地域振興協議会



もとまち はこだて ちいき  
元町は、函館はじまりの地域です。

むかし、ここには「箱館奉行所」がありました。

1854年、アメリカのペリー提督が黒船で来航し、箱館が開港されました。

開港後、この地域に西洋の文化が伝わり、領事館や教会などが建ち、箱館らしい町並みがつくられました。

その後、函館は貿易港として大きく発展し、明治20年代頃には全国で人口16番目となり、札幌よりも大きかったのです。

さあ、みんなで一緒に、元町を探検しよう！

小学校		年
名前		

① にじっけんざか 二十間坂

\* 明治 2 年～昭和 9 年の間に 26 回もの大火がありました  
(1,000軒けん以上 10 回、うち  
10,000 軒以上が 2 回)。

\* 明治 12 年いこう 以降、現在  
のはば ( ) m とな  
った。



② ひがしほんがんにほこだてべついでん 東本願寺 函館 別院 2007 年 (平成 19) 12 月 4 日重要文化財指定  
\* 明治 40 年 (1907) の大火で焼やけ、大正 4 年 (1915) に  
建てられた。

\* 日本初の てつきん 鉄筋 コンク  
リート造りの けんちく 建築。



③ でんとうてき けんぞうぶつ じょうげ 伝統的 建造物 (上下  
わ ようせつちゆうじゆうたく  
和洋折衷 住宅)

\* はっしょう けんちく 函館 発祥 の 建築 である。



④ カトリック <sup>もとまちきょうかい</sup>元町 教会

\* <sup>よこはま</sup>横浜の <sup>やまて</sup>山手、<sup>ながさき</sup>長崎の <sup>おおうら</sup>大浦とともに <sup>もっと</sup>最も古い <sup>れきし</sup>歴史を持つ教会である。

\* ( ) 年、フランス人 <sup>せんきょうし</sup>宣教師 <sup>し</sup>メルメ 師により <sup>かりせいどう</sup>仮聖堂 が建てられた。

\* 現在の <sup>せいどう</sup>聖堂 は、1921 年（大正 10）の大火後、1923 年（大正 12）に <sup>さいけん</sup>再建 された。

\* <sup>ちゆうおう</sup>中央の「<sup>さいだん</sup>祭壇」と「<sup>じゅうじか</sup>十字架の <sup>みちゆき</sup>道行」はイタリアのチロル <sup>ちほう</sup>地方の <sup>もくちよう</sup>木彫 で、当時の <sup>とうじ</sup>ローマ <sup>ほうおう</sup>法王 <sup>せい</sup>ベネディクト 15 世より <sup>きぞう</sup>寄贈 された。



◆ ルルドの <sup>どうくつ</sup>洞窟

\* 1858 年 少女 <sup>さい</sup>ベルナデッタ (14 歳) の前に <sup>せいぼ</sup>聖母 マリア が 18 回 <sup>あらわ</sup>現れる。お告げにより <sup>つ</sup> <sup>いずみ</sup>泉を <sup>ほ</sup>掘りあて、その水により <sup>さまざま</sup>様々な <sup>やまい</sup>病が <sup>なお</sup>治った。

◆ 函館 <sup>はこだて</sup>白百合 <sup>しらゆり</sup>幼稚園

\* 国内 <sup>しらゆりがくえん</sup>白百合 学園の <sup>はっしょう</sup>発祥の地はここである。

⑤ <sup>だいさんざか</sup>大三坂・チャチャ登り

\*大三坂・・・教会や洋館が並ぶ<sup>いしだたみ</sup>石畳の大三坂は「日本の道百選」昭和62年（1987）に選ばれている。

\*チャチャ登り・・・「チャチャ」とはお<sup>じい</sup>爺さんのこと。

⑥ 函館<sup>せい</sup>聖ヨハネ教会



\*昭和54年（1979）に建てられる。

\*<sup>じゅうじじょう</sup>十字状の<sup>やね</sup>屋根と<sup>しほう</sup>四方に<sup>きざ</sup>刻まれた5つの<sup>じゅうじか</sup>十字架が<sup>とくちょうてき</sup>特徴的です。これはキリスト<sup>きず</sup>の<sup>あらわ</sup>傷を表しています。

⑦ 函館ハリストス<sup>せいきょうかい</sup>正教会 1983年（昭和58）6月2日重要文化財指定

\*1860年（<sup>まんえんがん</sup>万延元）<sup>しよだい</sup>初代

ロシア<sup>りょうじ</sup>領事<sup>ゴシケヴィ</sup>

ッチが<sup>げんざいち</sup>現在地にロシア

領事館<sup>りょうじかん</sup>を<sup>けんちく</sup>建築。

\*1860年（<sup>まんえんがん</sup>万延元）、初

代ロシア領事館の<sup>ふぞく</sup>付属

聖堂<sup>せいどう</sup>として<sup>こんりゆう</sup>建立されたのが始まりである。

\*日本初のロシア<sup>せいきょうかいせいどう</sup>正教会<sup>しらかべ</sup>聖堂。白壁と<sup>みどり</sup>緑<sup>やね</sup>屋根のコントラストが美しく、函館を代表する<sup>れきしてきけんぞうぶつ</sup>歴史的建造物。初代<sup>しよだいせいどう</sup>聖堂

は1907年（明治40）に大火により<sup>しょうしつ</sup>焼失しましたが、1916



年（大正 5）に 2 代目 となる 現聖堂 が 再建 されました。  
鐘 の音は「日本の音風景百選」に 選ばれています。

⑧ 八幡坂

\* むかしこの坂の 途中 に、「函館 八幡宮」があったことから、「八幡の坂」と呼ばれていた。

\* 海まで 見通 せるこの坂は、CMにも多数使われており、函館の 19 本の坂の中で 最 も人気のある坂である。



⑨ 旧函館区 公会堂 1974 年（昭和 49 年）5 月 21 日重要文化財指定  
\* 明治 40 年（1907）の大火で 焼失 した 町会所 を 再建 するため、豪商・相馬 哲平 はじめ 区民 の 寄付 により、明治 43 年（1910）に 建設 された。

\* 明治 44 年（1911）に 大正 天皇 が 皇太子 の 行啓 の 際、宿舎 となった。



バルコニーからの景色

⑩ 旧開拓使 函館 庁舎 書籍庫

きゅうかいたくしはこだてちようしゃしよせきこ

\* 明治 12 年、13 年頃の <sup>けんちく</sup> 建築 と思  
れる。

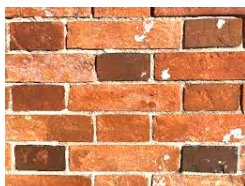
\* レンガは、明治 7・8・9 年の <sup>こくいん</sup> 刻印  
が見られる。(茂辺地 <sup>もへじ</sup> 煉瓦 <sup>れんが</sup> 製造所 <sup>せいぞう</sup> の 製造)

\* レンガの <sup>つ</sup> 積み方

本体 フランス積み

玄関 イギリス積み

\* 長い部分を「<sup>ながて</sup>長手」  
短い部分を「<sup>こぐち</sup>小口」



フランス積み



イギリス積み

⑪ 旧北海道庁 函館 支庁 庁舎

きゅうほっかいどうちようはこだてしちようちようしゃ

\* 函館市 <sup>はこだてし</sup> 写真 <sup>しやしん</sup> 歴史館 <sup>れきしかん</sup> —— <sup>げんざい</sup> 現在 レストラン

\* 1985 年 (昭和 60) <sup>どうゆうけいぶんかざい</sup> 道 有形文化財

\* 重要文化財「<sup>いしづかかんぞう</sup>石塚官蔵 <sup>じゅうしや</sup>と 従者」

(<sup>にほんさいこ</sup>日本最古 <sup>ぎんぱんしゃしん</sup>の 銀板写真) の 写真が あ  
った。



⑫ してんのうぞう  
四天王像



\* 右から、ひらつかときぞう「平塚時蔵」わたなべくましろう「渡邊熊四郎」ひらたぶん えもん「平田文右衛門」  
いまいち えもん「今井市右衛門」の四天王像

\* 元町公園の開園に合わせ、1982年（昭和57）10月設置。せっち

⑬ 旧イギリス領事館

\* 1859年（あんせい安政6）、しょうみょうじ称名寺にかりりょうじかん仮領事館を開く。

\* 1913年（大正2）しんちく新築の領事館が落成（現在の建物）らくせい

\* 1934年（昭和9）領事館閉鎖へいさ

\* 1979年（昭和54）函

館市有形文化財に指定ゆうけいぶんかざい してい

\* 2009年（平成21）函

館市旧イギリス領事館

かいこうきねんかん  
（開港記念館）リニューアルオープン



めいじ ねん ねん ほっせい たいかまえ たいかご  
明治11年・12年に発生した大火前と大火後をくらべてみよう！



めいじ ねん ねん ほんごうぜんげい  
明治9年(1876年)函館全景  
ほんごうでし ほんごうあうとしょかん しょぎやう  
函館市中央図書館所蔵



めいじ ねん ねん ほんごうぜんげい  
明治15年(1882年)函館全景  
ほんごうでし ほんごうあうとしょかん しょぎやう  
函館市中央図書館所蔵





もとまちこうえんない  
元町公園内にある  
はこだてぶぎょうしよあと  
箱館奉行所跡



はこだてぶぎょうしよ  
箱館奉行所

奥州箱館之図

おうちゅうはこだてのす  
奥州箱館之図  
ぶんきゅう 文久2年(1862年)頃

しりつ はこだて はくふつかん しよやう  
市立函館博物館所蔵





ほこくでけんちやう

函館県庁

明治<sup>めいし</sup>15年<sup>ねん</sup>(1882年)函館<sup>ほく</sup>全景<sup>ぜんけい</sup>  
函館市<sup>ほく</sup>中央<sup>ちゆうおう</sup>図書館<sup>としよかん</sup>所蔵<sup>しよぞう</sup>



